

ある事なすはつりし年句
下別合二子列勿多也

十月

多傳下

佐藤三郎



一合常山本仕再建立

多傳下

大檀那源義光

大山り射馬馬庫之

急う急う

唐長十二丁未十月上旬に下對するも、松原江流く口十三
成甲うりりり射るも山原くお酒の四月方恨折居似

傳ある山伏も多し、多傳の日月あり、南ノ坊北ノ
坊藏王坊エウ寺大山りり、藏之の上とある法再立企て
名二月も唐申吉ゆりてち五帝も多し、多傳の日月あり、
少傳の日月あり、多傳の日月あり、多傳の日月あり、
助を返軍なり、万年くらう、多傳の日月あり、
多傳の日月あり、多傳の日月あり、
の多し、林年の多し、多傳の日月あり、
多傳の日月あり、多傳の日月あり、